

まっやま 80/9

No. 67

発行/松之山印刷 企画・編集/松之山事務所 製作・発行/北越士社

人口のうごき

男	2,582人 (△83人)
女	2,681人 (△78人)
計	5,263人 (△161人)
世帯数	1,434人 (△28世帯)
昭和55・8・1現在	
()内前年同月比	

郷土で自慢なものは

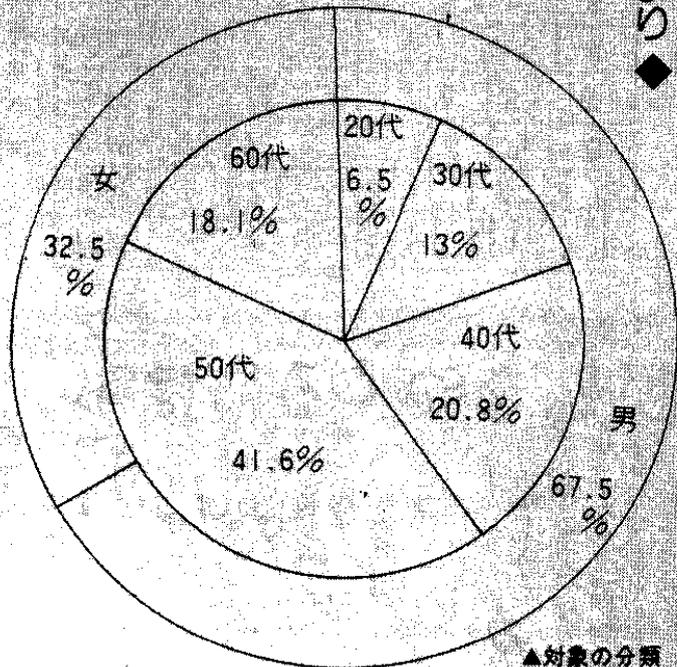
きれいな空気、そして水

しかし「雪」はブメンだ

◆モデル定住圏・住民意識調査より◆

昨年、上越地域が国のモデル定住圏に選定されたのを機会に意識調査を行いました。
この調査は、上越地域二十市町村に住む有権者四千二百二十名の方を対象に、「魅力ある地域づくり」を進めるにはどうしたらよいか、そこに住む人の意見要望を広く聞き、計画を立てる参考にするため①「定住構想」の認識度②居住制の満足度③雪に対する被害意識④定住志向⑤生活環境施設整備の進め方について⑥自然・文化・社会などを

条件に対する評価の地域の将来像⑧圏域への重点振興策への意見の八項目について調査を行ったものです。
松之山町では、九十五名の方にこの調査をお願いしました。そのうち七十七名の方からご協力をいただいた結果が、このほどまとまりました。
広い上越地域において、松之山町の方々は何を考え、何を望んでいるのか、を分析し、その概要をご紹介します。



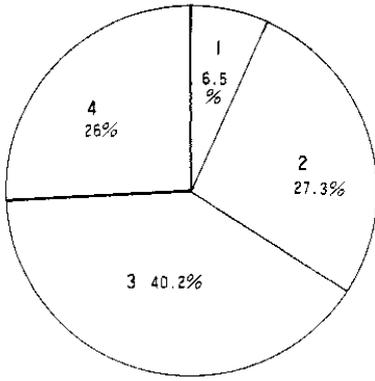
モデル定住圏とは

「過密・過疎をなくし、国土の均衡を図ろう」というもので、国が全国で二十八か所、県内で上越地域を指定したものです。
これは、来年度から整備に取りかかり、十年後の昭和六十五年までに圏域に住む人の健康、教育、文化、福祉、生活環境などを整備しようというものです。町では「総合計画」に基づいて、これらの整備をしていくことになっていきます。

構想の認識度

良く知っている……六・五%
全く知らない……二六・〇%

国が進めている「定住圏構想」を、よく知っている人は全体の一〇%未満でした。しかし新聞・テレビなどで見たり聞いたりしたことがある人を含めると七〇%を超え、大部分の人が何らかの方法でこの構想をとらえていることとなります。この傾向は、圏域全体に共通しています。



1 良く知っている。
2 新聞・テレビなどで見たり、聞いたことがあります。
3 あまり知らないが聞いたことがある。
4 全く知らない。

20代	2	3	4	
30代	1	2	3	4
40代	1	2	3	4
50代	1	2	3	4
60代	2	3	4	
計	1	2	3	4

居住性の満足度

雪がなければ

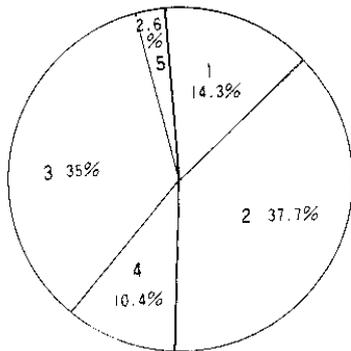
よいところだ

現在住んでいる所に満足か、否かの間に満足の人52%、不満足の人46%弱となっています。

これは東頸城、全域に比べると満足度が低く、不満足が高くなっています。

具体的に「何ぞ満足か」では、①きれいな空気・水②少ない公害③人情・山や川の自然条件となっています。

一方「不満」は①雪の降積雪②医療機関が少ない③交通の不便④働き場がない⑤日常活動の不便⑥高物価の順となっており「雪」に対する不満が圧倒的でした。



1 満足。
2 どちらかといえば満足。
3 どちらかといえば不満。
4 非常に不満。
5 わからない、その他

20代	2	3	4		
30代	1	2	3	4	
40代	1	2	3	4	5
50代	1	2	3	4	
60代	1	2	3	4	5
計	1	2	3	4	5

「魅力ある地域」をつくるにはど

そこで
ご意見
ご要望
は

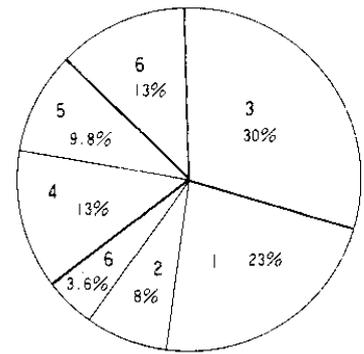
かいよらたしう

この調査で意見・要望を寄せられた方は、全体の三〇%弱でした。その文面には、圏域、とりわけ山間豪雪地帯の生活環境の整備と、働く場所の確保による定住の促進を望む声が多く出されました。

雪のために困ること

「雪おろし」の苦勞

「雪のため困ること」は、三地域とも①雪おろしの苦勞②道路のしや断を挙げ、松之山では全体の半数以上がこの二つを挙げているほか③働く場④出稼ぎとなっています。



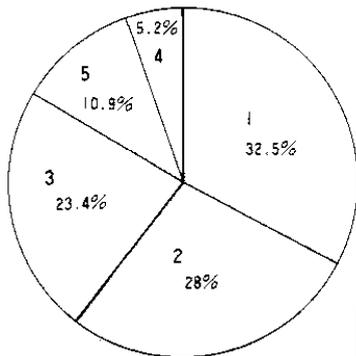
20代	1	2	3	4	5	6
30代	1	2	3	4	5	6
40代	1	2	3	4	5	6
50代	1	2	3	4	5	6
60代	1	2	3	4	5	6
計	1	2	3	4	5	6

1 道路のしや断
2 救急自動車の不通
3 雪おろしの苦勞
4 働く場
5 出稼ぎ
6 その他

定住志向

一生ここに住みたい……三三二%

「将来も今の所に住みましか」の間に、六〇%強の人が引続き松之山に住みたいとなっています。半面、移りたいとする人のうち町内のどこかに移りたい、とする人はありませんでした。



1 一生住みたい。
2 今は移る気がない。
3 事情があって移れない。
4 町外へ移りたい。
5 どこへでも移りたい。

20代	2	3			
30代	1	2	3	6	
40代	1	2	3	6	
50代	1	2	3	5	6
60代	1	2	3	5	
計	1	2	3	5	6

交通体系

……4件……

また意見の特徴としては、農林業・観光の振興、工場誘致などによって、若者の働く場所を増やしてほしい、という希望が多く出されました。中にはユニークな提案もあって、嫁不足、後継者対策と関連するものに「老人の域に達すると、冬の雪が心配だ」とする切実な解決策を望む声もありました。

▽道路の整備をまづ優先し、冬期間でも安心のできる道路を。
▽なんとといっても豪雪を克服する交通関係施設の整備である。観光などあらゆる産業は、これにかかっている。時代は変わっても雪は確実に降る。この雪をエネルギーに変えるような夢が見たい。

▽大都市圏との交通網を整備して、産業の振興を図ってほしい
▽高速道路網の整備により「観光」へ活路が開かれると思う。
百年の大計をもって交通基盤の整備に重点を置いてほしい。

社会福祉

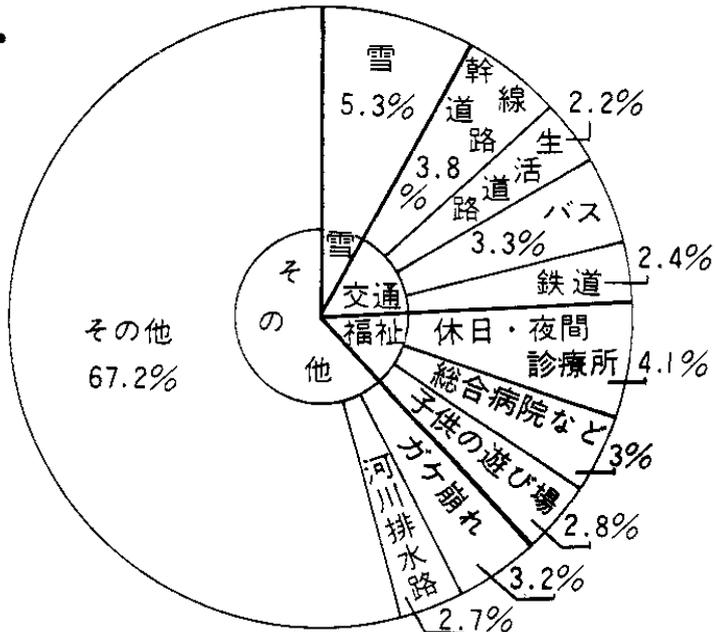
……5件……

▽いつでも安心して診てもらえる医療施設を。
▽医療機関の拡大により安心し

今、困ること 不便な点は……

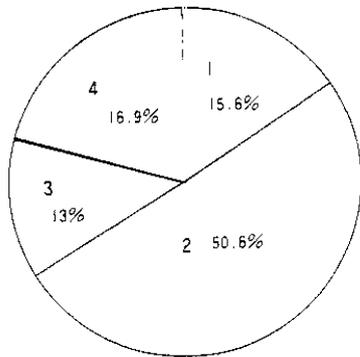
・やっぱり 雪
そして

医療体制



周囲の生活環境で困っていたり、必要と
思ったりしているものとして①雪②休日夜
間診療所③幹線道路④子供の遊び場などを
挙げています。
また、美術館、博物館、運動公園、ゴミ
し尿処理などの施設整備の方法について、
町村の経費や住民の利便を考えて、一市町
村単独で実施するのがよいか、共同する
のがよいか、の問いに対して松之山町では
「単独で」が一六%弱、「共同で」は六八
%余りでした。
なお、この結果は圏域全体で共通してい
ます。

20代 道路、休日夜間診療所、魅力ある商店街、雪、し尿、消火栓
30代 医療施設、道路、雪、ガケ崩れ、鉄道、河川排水路
40代 医療施設、雪、道路、バス、鉄道、ガケ崩れ、河川排水路
50代 雪、バス、道路、医療施設、鉄道、在宅老人介護、ガケ崩れ
60代 雪、医療施設、道路、ガケ崩れ、子供の遊び場、集会場
計 雪、医療施設、道路、バス、ガケ崩れ、子供の遊び場



1 負担増でも整備
2 負担の範囲内で整備
3 必要最小限に整備
4 わからない
5 無回答

20代	1	2	4
30代	1	2	4 5
40代	1	2	3 4 5
50代	1	2	3 4 5
60代	1	2	3 4 5
計	1	2	3 4 5

て生活できる地域に。
▽医師の確保に国・県は光を与えてほしい。
▽医師不足解消を願う。
▽社会福祉の充実を忘れてないで

教育余暇活動 …… 3件 ……

▽人材育成のため教育を重要視してほしい。
▽若者が多くこの地に働くよう中学校・高等学校在学中から教育すること。
▽労働の余暇にレジャーを。

産 業 …… 16件 ……

▽産業の振興を図り、就業の機会を多くして、若者も地元に残れるようになればいいと思う。
▽各種産業の振興を図り、若者の定着をめざし、不安のない明るい前途の見通しある地域づくりを希望したい。
▽土地条件の悪さと出稼ぎの解消、この問題に政府は真剣に取りくんでほしい。
▽就職して一生その職業で努力して生活できるような職業。
中・高卒を全部吸収できるような土地。第一に働き場所を確保してほしい。
▽①東頸市②松之山温泉郷③中立山ダム④基盤整備及び未利用地を畑造成して「大豆畑」をそ

10年前に比べて

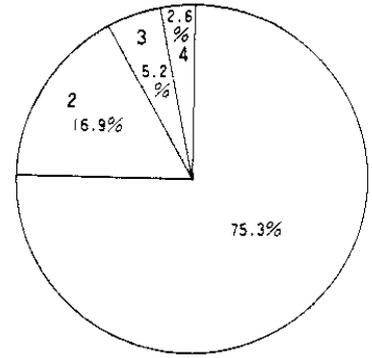
- 道路……………よくなった 75.3%
- 人情味……………うすれた 42.9%
- 祭……………寂しくなった 55.8%
- ショッピング……………便利になった 57.1%

松之山町に限ってこの十年間の住民の評価をみると、道路状態と買物環境がよくなった、と答えた人が目立ちました。

しかし、自然環境、騒音の悪化、人情味、連帯意識の薄れ、祭り行事のさびれなどにはかなり厳しい採点が下りました。

特に①祭り行事がさびしくなった56%②人情味が薄れた43%③連帯意識が薄れた34%の結果は、考えさせるものがあります。

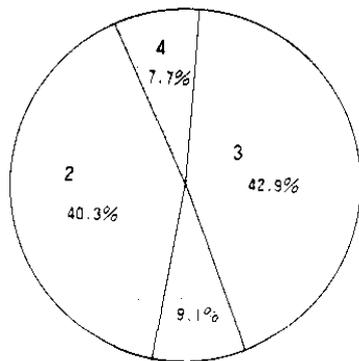
なおこの評価は、圏域全体でも大差のない結果となりました。



道
路

- 1 良くなった
- 2 変わらない
- 3 悪くなった
- 4 無回答

20代	1	2	3	
30代	1	2	3	4
40代	1	2	3	
50代	1	2	3	4
60代		2	3	4
計	1	2	3	4



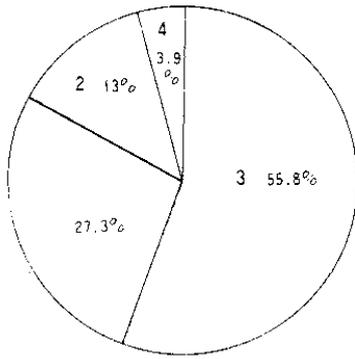
人
情
味

- 1 良くなった
- 2 変わらない
- 3 薄れた
- 4 無回答

計	60代	50代	40代	30代	20代
1				1	
2	2	2	2	3	4
3	3	3	3		
4				2	1

克
霜

- ▽農林業と観光の振興に併せ、工場誘致を。
- ▽高田・直江津地域に産業を振興させる。そこで働く人は、東頸の人でまかなう。その通勤を便利にするため松之山、松代から通勤バスを運行する。
- ▽民間会社と郡内各町村が協力して、バス運営を行ったらどうか。
- ▽上越市にマイカーでの乗入れを防げば、交通安全・石油資源の節約になると思う。
- ▽出稼ぎせずに一家の主人が懸命に働ける場所、すなわち男子を雇用する工場の誘致を望む。
- ▽何よりもまず若い人の働き場所がほしい。
- ▽温泉井を増やし、町全体が温泉郷として発展するような方策を望む。
- ▽工業を拡大して、若い人のUターンを受入れることができるようにしてほしい。
- ▽年間を通して、安心して働ける場所をひとつでも多く増やしてほしい。
- ▽観光の振興で、温泉町に活気を
- ▽特定産業を興し、所得の倍増を。農地の大型経営と出稼ぎの解消を。



祭

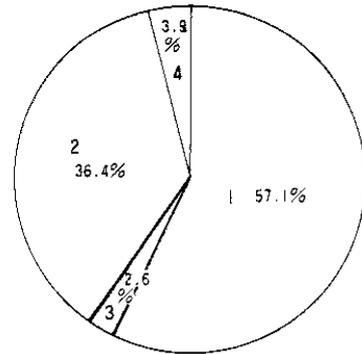
1にぎやかになった
2変らなくなった
3寂しくなった
4無回答

20代	1	3		
30代	1	2	3	4
40代	1	2	3	
50代	1	2	3	4
60代	2	3	4	
計	1	2	3	4

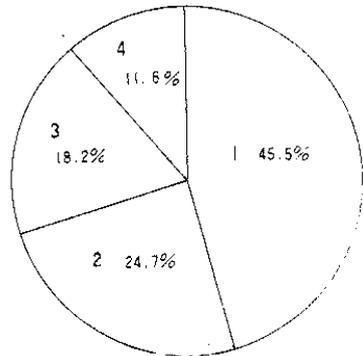
20代	1	2	
30代	1	2	4
40代	1	2	3
50代	1	2	3
60代	2	4	
計	1	2	3 4

買い物環境

1便利になった
2変らなくなった
3不便になった
4無回答



**将来どんな町と
したいか**



観光都市は
何と $\frac{1}{4}$

1 農業都市
2 観光都市
3 工業都市
4 その他

20代	2			
30代	1	2	4	
40代	1	2	3	4
50代	1	2	3	4
60代	1	2	3	4
計	1	2	3	4

「松之山町は、将来どんな町として発展させたいか」の問いて①農業46%弱②観光25%弱③工業18%となり、「後継者不足」とは裏腹に「農業の町」を目指す人が、多い結果が出ました。

- ▽克雪対策によって、若者の定着を図ってほしい。
 - ▽雪害対策と真剣に取りこんでほしい。
 - ▽冬の交通確保。
 - ▽早く無雪化にしてほしい。
 - ▽老人の域に達すると、冬の雪が一番心配である。
- 施策 基盤**
- ▽ある程度の年齢になると、自ら嫁を探す人はいないようだ。地域に独身女性が少ない状態では、町と地域が一体となって嫁さがしに取りくむ必要があると思う。
 - ▽過疎地帯の農家の嫁を世話することが、一番大切だと思う。
 - ▽人口増加に努め、過疎のない町になるように。
 - ▽農業後継者に嫁を。
- その他**
- ▽上越圏域に属するよりも、豊原トンネルが完成すれば、十日町圏域に属した方が、交通条件からも大変便利だと思う。
 - ▽町村合併の結果、どこの町村も中心地を優先的に考えているもう少し平等な政治をやればこれ程過疎にならないと思う。
 - ▽地域住民の声を大きく取り入れてもらいたい。

(完)

議会だより

6月定例会から ひろう

町議会6月定例会は26日開会し、会期を2日と決めた後年度末に行った予算補正、税条例改正の専決処分報告6件を含む16議案が、原案どおり可決成立しました。

このうち3千万円を超えるため、議会の議決が必要な3つの事業も本契約を経て、年内完成に向け動き出しました。

一般質問には、3議員が立ち①希望館の運営②医療行政③保育料の軽減など、それぞれの立場で当面する町政について、その所信を質しました。

この定例会で可決した主な議案と要旨をご紹介します。

54年予算補正

今回で十回目になり、最終予算規模は二十一億二千八十九万二千円となりました。

▽町債が確定しました。

・二次林構分 二四〇万円

・三省小屋体分 △二〇万円

・田麦立地区農業基盤整備事業分 △一、三八〇万円

・鰻池宮中線災害復旧事業分 一〇万円

▽自動車関係の税収が増えました。

・重量譲与税 四〇〇万円

・道路 五〇〇万円

・自動車取得税交付金 四〇〇万円

▽松之山診療所勘定に繰出しを追加しました。 三〇〇万円

▽峰越、菱ヶ岳両林道の開設負担金として、県に納めました。 三四〇万円

55年予算補正

▽田麦立地区に育苗施設、田植機などを設置します。 一二〇万円

▽観光施設の整備に充てるため積立しました。 三八八万円

▽浦田保育所の屋外あそび場を整備しました。 三五万円

▽遊具車を更新しました。 一二〇万円

▽大蔵寺原牧場内の道路を生コン舗装しました。 九八万円

▽「希望館」の屋根が雪で壊れ修理しました。 五一万円

▽林道(浦田・峰越林道)の測量設計(延長八〇〇m)及び、町有林の保育をそれぞれ委託しました。 二四五万円

▽牧場のキャンプ場を整備します。(バンガローに電気引込み TENT、毛布などを購入します) 一三九万円

▽ミニ総パ(湯之島地区)の農道用地の買収、立木の補償を行いました。 一六〇万円

▽町道の補修用砂利・生コンなどの材料が不足しました。 三〇〇万円

▽上川手橋(観音寺地内)を修繕します。 一〇〇万円

▽ロータリ除雪車購入に不足が生じました。 二三五万円

▽高校のグラウンドを県に代って整備します。 六五〇万円

▽松之山小にスキー場を造成します。 六〇万円

▽三省小の地下に燃料用の配管をします。 七五万円

▽「庚申祭」の模様を八ミリフィルムに収録します。 五万円

▽町民体育館が完成し、土留め工事を行います。 七〇〇万円

▽町道鰻池宮中線(上鰻池)などの災害を復旧します。 二七〇万円

条例改正

体育館使用料・夜間3000円に

▽町税条例 (抜粋)

個人の県町民税均等割が課税されない限度額が十七万六千円になり、均等割額が千円になりました。

また所得割の基準になる金額の一部も次のようになりました

四五万円→六九万九千円 四%
七〇万円→九九万九千円 五%
百万円→百二十九万九千円六% (以下略)

たばこ消費税の算定基礎になる本数が、来年三月末まで実際の本数に一、〇四〇を乗じた本数

となりました。

▽国民健康保険税条例

保険税の最高限度額が月二万円になりました。

▽非常勤特別職の報酬と費用弁償に関する条例

先の選挙での管理者、立会人などの報酬が一〇%強引上げになりました。開票管理者(一回) 五、六〇〇円

投票票及び選挙立会人(一回) 四、五〇〇円

▽職員定数条例

町長の事務部局職員が次のようになりました。合計では町民四十四人に一人の割合となります。(七月一日現在)

主事……………四〇人

主事補……………五人

合計……………一二〇人

▽事務処理合理化委員会設置条例の廃止

この条例は、昭和三十六年から学識経験者と職員が委員となつて、今日まで続いてきました。

しかし以前から庁舎の内部にあった「事務改善委員会」と大差ない機関であるため、今回発展的に廃止することになりました。

▽町民体育館の設置及び管理に関する条例

去る七月五日、新潟県出身で元オリンピック選手の宇佐美彰朗選手を招いて、体育館の完成を

「希望館」の運営は

サービス向上を

優先に

質問 昨年「希望館」の食堂に入

って感じたことを申し上げ

てみたい。それは、飲みものなどを注文

「ここが知りたい」……一般質問(抜粋)

してから、テーブルに届くまでかなりの時間がかかった、ということがある。ことしにもぎわう時期を迎え

るに当り、お客へのサービスを今一歩増進させてほしい。私は「利益の追求」よりも、「利用者へのサービス」を優先

すべきでないか、と考えるので見解を賜りたい。

答弁 お説のとおり、昨年八月には予想外の混みようでご利用いただいた方に、大変ご迷惑をおかけしました。

ことし津南高校から「夏休みのアルバイトに使ってほしい」と申入れがあった。しかし、松之

山高校では禁止しているらしいが、同じ高校生を頼むなら地元の人を頼みたい、と思っ

弁当も、八月の月だけでも「食券制」にして、一日の量を決めて販売すれば、事前に仕込みの量も分かるので、ご迷惑も半減するのではないかと考えている。

いずれにしても、ことしは利用者にご迷惑をかけないように取りくみたいと思っ

「牛」を飼いたい
しかし、牛舎が
牛を飼う若い人が、牛舎の建設補助を望んでいる。

青年農業者を育成するためにもぜひ、この制度を確立してほしい。

なお、大蔵寺原牧場周辺の開発が、牧場の機能を損うように進んでいるが、この点について充分認識された上で取りくん

現在、県では「共同畜舎」について補助している。県費補助に町が上積みしても建てられないのが実情だと思

飼育者が点在している今日、共同牛舎で飼育といっても無理があると思

昔のように、住宅に併設した生活環境の点で好ましくないので奨励すべきでないと思

牛舎の場合、新材より古材使用で建築するケースが多いと思

牧場の開発は、草地をつぶした場合、それに見合う面積を造成していき

浦田支所は
単なる支所ではない
浦田支所の廃止は地域住民談相手の場・要望の窓口としてまた地域発展の場として存続させるべきで

浦田をいつまでも特別扱いするのは、問題がある。

廃止したことは、不便をかけていることは、事実である。

しかし、他の地域でも不便をかけていること

浦田についても他の地域と同じ考え方に立って

「医者探し」
一件落着か？
浦田診療所の医師が欠員になっ

町民は「大蔵寺原一帯の開発も必要だろうが、その一部を身のまわりにも投じてほしい」と

今までの経過を伺いたい。
「迷惑をかけて申しわけないと思っ

今、台湾在住の人が、来町してもよいと言っ

なお、今申し上げた台湾の先生は来てくれるのでないか、と思

電話交渉なので、今しばらく時間を

保育料を
下げるより
常設保育所の保育料軽減に

しかし、依然「高すぎる」という声が多いので、再度伺

町村によっては国の基準によらず、町独自で保育料を決めて

また、冬場の通園対策をどうするか、と併せてなぜ保育料を軽減できないか伺

長野県のA町を例に計算したところ、三月末で一保育所

近く布川にも建設する予定であり、年々この経費だけでもかなりの額に上る

今、住民が一番望んでいることは、道路の改良であり、舗装

これと併行して除雪路線を多くし、通園バスを運行するようその対策に

祝いました。
この完成により、関係条例を新たに設け

管理は町教育委員会が行い、使用する人は事前に委員会の承認を得ることとし、その目的

料が割増しになります。

①町内小・中及び高校の使用、体育館利用団体として登録したスポーツ団体が、スポーツに使用

②入場料や会費などの料金を徴収して使用する場合は、(1)の二倍の料金となります。

なお、料金を徴収しなくとも、営利を目的とした場合や日曜、祝祭日、土曜日の午後

契約の締結
請負額や取得価格が三千万円を超えた場合、条例により

今回は、次の三件が対象になりました。

▽松口地区簡易水道布設工事
工事の概要 配水管布設、九〇四m・消火栓取付十基ほか
工事請負額 五、〇八〇万円
工期 六月二十七日から
(次頁下段へ)



十月一日、全国いっせいに「昭和55年国勢調査」が行われます。この調査は対象の把握や内容の精度において、国際的にも非常に高く評価されています。今から六十年前の大正九年に第一回目を実施されてから、今回で十三回目になります。

法律制定から実施まで実に十八年の歳月を費しただけに、わが国のすべての人々が「文明国への仲間入り」を合言葉に、各地でサイレン、大砲が鳴り新聞が華々しく報道し、当時としては珍らしいポスターも貼り出されまさに鳴り物入りの一大行事となりました。

今回調査の対象となる全国の人口は約一億千七百万人、約三千八百万世帯という、ぼう大な数にのびります。

この調査は、統計法という法律により行われます。実務者は総理大臣ですが、実際は全国の調査員約七十五万人（本町四十六人）がその調査に当たります。

この調査は、現在わが国が抱えているさまざまな問題を明確にし、最も効果的な対策を生み出してゆくために不可欠な調査です。国の政治や行政の貴重な資料となるとともに、県や町の地域社会に直結した行政に必要な資料を得るために行われるのです。

特に今回の調査は、最近のわが国の人口や世帯の動向を解明するものとして、次の三点に、その結果が注目され

5年ぶりの再会 国勢調査

ています。

世帯数の鈍化は 婚姻か 親と同居増か

①人口の急速な高齢化の進行▽総人口に占める65歳以上人口の割合は、昭和二十五年には四・九%であったものが昭和五十年には七・九%にも達し、欧米諸国と比べて、わが国は急速に高齢化へと向っています。

この調査により、高齢人口数、その就業状態、家族構成などを明らかにすること、高齢年金、老人医療などの

大きく影響します。世帯数の伸びの鈍化が婚姻件数の減少によるものか、親と同居する夫婦の増加によるものか、といった分析を含め、今後の世帯数の伸びの変化を詳細に知る必要が生じています。

これらの問題を明確に把握するため、今回の調査では十分な検討を重ねた結果、合計22項目の調査事項となりました。

また今回の調査は、国連の薦めてアメリカを始め、世界人口の二五%を占める中国も初めて参加する「一九八〇年世界人口・住宅センサス計画」の一環をなすもので、国際的にも非常に重要な調査となります。

人口問題は、世界が抱える大きな問題のひとつになっています。

いつ………9月24日、30日まで
どこで………あなたの家
誰が………あかちゃんから老人まで

福祉対策に必要な資料を得ることができま。

②人口移動の変化▽Jターン、Jターン現象と呼ばれる大都市から地方への人口移動の実態を明らかにし、その地域特有の問題、例えば住宅難、交通難、ゴミや汚水処理、あるいは公共施設、医療施設の充実などに対し、基礎的なデータを提供します。

③世帯数の伸びの鈍化傾向▽世帯数の変化は、住宅需要の動向や世帯を単位とする財貨・サービスの需要などに大

9月24日から調査開始
調査の対象となる方は、お宅にふだん住んでいる方全員、旅行などで一時留守にしている方、長期間滞在している方、生れたばかりの赤ちゃんも含まれます。下宿や間借り、長い間入院している方は自宅ではなく、その場所を記入していただきます。
その内容を他にもらしたり、統計を作る以外の目的に使うことは絶対ありませんので、安心してあります。
九月二十四日から三十日の間に記入していただき、十月一日から五日までに、調査員が調査票の回収に伺います。

別表 松之山町体育館使用料 (単位 円)

使用形態	使用室名	半日	1日	夜間
(1) 机及びイスを使用する会議及び300人を超える会議	体育館 (ステージ及びフロア)	10,000	15,000	12,000
	ミーテングルーム	1,000	2,000	2,000
(2) 上記以外の会議及びスポーツ	体育館 (フロア)	2,000	3,000	3,000
	ミーテングルーム	500	1,000	1,000

十二月二十五日まで
工事請負者 十日町市・魚沼水道株式会社
区画整理 六・六ヘクタール
工事請負額 三、三四〇万円
工期 六月二十七日から十二月二十三日まで
工事請負者 松之山町・(有)飯塚建設
▽財産の取得
品名 ローターリー除雪車 一台
価格 二、三二五万三千元
納品者 上越市・(有)山崎サービス

戸籍の明暗

新婚さん

田辺 道博(光間・新屋敷)
角野 寿子(福岡県)
小野塚勝男(東川・上州屋)
高橋 和恵(天水島・山本)

滝沢 正秀(天水越・沢田)
高橋美也子(天水島・倉)
福原 富弥(天水越・弥助)
細川 則子(石川県)
石塚 昭(田麦立・上)
遠田チイ子(十日町市)

おめでた

小野塚利幸(天水島・壮二男)
関根 浩(藤 倉・忠二男)

おくやみ

志賀 軍平(75)(松之山・ますや)

高橋 杏奈(天水島・主計長女)
佐藤 友紀(上の山・敬二女)
志賀 誠司(松口・秋夫二男)
高橋 勇太(松之山・始二男)
村山 久美(湯本・武雄二女)
田辺 幸子(新田・馨二女)
高橋 千絵(天水島・君夫長女)
神原 喜義(76)(三桶・あっち村)
島田 節子(66)(天水島・凌雲閣)
和久井カツ(79)(水梨・大枝茂)
田中 ミネ(76)(西の前・弥を院)
猪俣 カク(85)(松之山・猪俣)
山岸 キチ(82)(新田・古屋場)
本山孫太郎(79)(北浦田・岡の田)
志賀 サク(81)(松口・崎の島)
若月 リウ(66)(湯本・若月)
妻島金二郎(72)(田麦立・宮林)
南雲フサヲ(74)(西之前・協ざし)

石塚 セキ(88)(新田・前)
小口 トヤ(85)(松之山・中道)
高橋公太郎(62)(中尾・孫院)
佐藤 トク(82)(天水越・池田屋)
和久井佳幸(16)(水梨・三枚田)
早川 キミ(74)(豊田・川端)
佐藤 シモ(91)(天水越・中段)
滝沢 タツ(71)(孫ぜん)
相沢 良栄(48)(新田・靴屋)
佐藤 サヨ(93)(天水越・儀善)
小野塚ナオ(79)(中坪・上向前)

探しています

元ソ連抑留者の方

いま全国的に、ソ連抑留者協議会づくりが進められています。当町でも、この度支部が結成され、地域ごとに世話人の方々が同志を探しています。戦時中から戦後にかけて、ソ連に抑留されたことのある軍人(遺族を含む)軍属・一般の方々は、お近くの世話人さんあて

にご連絡下さい。
世話人の方は

敬称略

小見辰治郎(黒 倉三三三六四)
志賀 広治(松之山三三四六五)
高橋篤太郎(湯 本二〇九六六)
滝沢 義雄(天水越二四二〇〇)
本山 民蔵(北浦田三三三四〇)
久保田久蔵(曾 根三三三二六一)
相沢 喜恵(小 谷三三三五六)
中島 元作(水 梨三三三五三〇)
高橋 久松(中 尾三三三三七)
村山 清一(坪 野三三三九六三)

募 集

町野鳥愛護会の会員

当町は「野鳥の宝庫」として、全国でもその名をはせています。町野鳥愛護会では、月例探鳥会を開くとともに、会員を募集しています。

申込みは村山健さん(湯本☎2016)に
会費は年額1000円です。

月例探鳥会のご案内

▷と き—毎月20日、午前4時30分
▷と ころ—松之山温泉駐車場集合
▷参加料—無料、▷希望者には、双眼鏡ガイドブックをお貸しします。▷会員でない方も、大歓迎です。

婦人検診 (子宮ガン)

- ▷対象者…30歳以上
- ▷費用…800円
- ▷受付時間…各会場とも正午～13時
- ▷日程…9月3日…松里農協前
4日…浦田センター
5日…東川センター
8日…松之山公会堂

母子健康相談

- ▷対象者…一歳未満児と妊婦
- ▷費用…無料
- ▷持参品…母子手帳と印かん
- ▷日程…9月11日午前役場、午後湯本(診療所)
12日午前東川センター、午後浦田センター

消防職員採用試験

申込は9月30日までに
上越地域消防事務組合では消防職員の採用試験を行います
職種 消防吏員(若干名)
日時 10月19日(日)8時30分～
場所 上越市大手町7の6
上越地域消防事務組合
消防本部

申込受付期間 9月22日(日)から9月30日(木)
願書は上記消防本部のほか、役場総務課庶務係にあります
問合せ先 消防本部 ☎0255(25)1199、役場総務課庶務係 ☎3131 へどうぞ

ご用心「ガン」は無症状だから 怖い

ガンは無症状のうちに芽生えます。とくに胃、子宮は年一回検診を受けて、安心しましょう。次のような症状があったら、すぐ専門医に診てもらいましょう。

- 胃…胃の具合が悪く、食欲がなく、好みが変らないか。
- 子宮…おりものや、不正出血はないか。
- 乳…乳房の中にしこりがないか。
- 食道…飲みこむときに、つかえることがないか。
- 大腸・直腸…便に、血や粘液が混ったりしないか。
- 肺・喉頭…セキが続いたり、タンに血が混らないか。
- 舌・皮膚…治りにくいカイロウがないか。
- シソ織・ポウコウ・前立せん…尿の出が悪かったり、血が混ったりしないか。